哺

選定理由

県内では、白山地域の山地帯から高山帯を中心とする限られた地域に分布する。日本固有種。

形

トガリネズミ類では中型で尾が長い。夏毛の背面は赤褐色、腹面は薄茶色。体重3.9~13.5g、頭胴 長52~78mm、尾長40~55mm、後足長11.4~13.5mm(阿部ほか 1994)。アズミトガリネズミよりやや 大きいが外形は酷似。後足長は白山地域では12mm以上の個体が多かった(採集された10頭平均で 12.3mm。子安 1995、子安·林 1997)。頭骨全長ではアズミトガリネズミより顕著に小さい (16.5mm 以下) (阿部ほか 2005)。

国内分布

佐渡島および本州の紀伊半島、京都府以北および四国の山地に分布する。

県内分布

県内では山地帯から高山帯にまで分布する (花井 1978、子安·林 1997、水野·八神 1985、信太 1983)。このうち、白山市一里野(尾添)で採集された個体が本種の低標高地域(標高約540m)の分布 地である。これまでの資料から県内では5メッシュの分布を示している(林 1999)。

森林や低木林などの落葉層や腐食層にすみ、昆虫やクモ類、ジムカデ類を食べる。春に2~6頭の仔を 産む(阿部ほか 2005)。

生息地の条件

主に白山地域の山地帯~高山帯。

生存の危機

白山地域の山地帯~高山帯の保全が継続的に必要。(A)

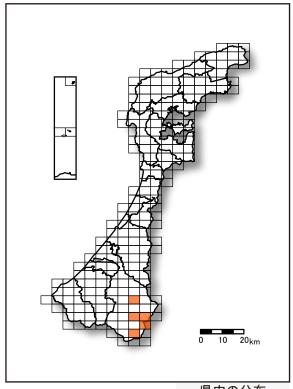
参考文献

子安和弘 1995. 白山のトガリネズミ類. はくさん22.2-5. 石川県白山自然保護センター 子安和弘・林哲 1997. 白山高山帯における野生小哺乳類. 石川県白山自然保護センター研究報告

花井正光 1978. 白山高山帯の哺乳類相. 石川県白山自然保護センター研究報告. 4:83-92. 信太照夫 1983. 白山北稜の小哺乳類. 石川県白山自然保護センター研究報告. 9:57-65. 水野昭憲・八神徳彦 1985. ほ乳類(白山高山帯自然史調査報告書,107-111). 石川県白山自然保護セ ンター.



写真提供者:林哲



県内の分布